

事業番号	224
------	-----

平成24年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	こまき巡回バス運行事業						担当部	環境交通部		
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	交通防犯課		
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	交通空港係		
	総合計画 分野別計画	主目的	2 環境交通		8 公共交通		2 公共交通機関を充実させる				
		副目的	8-3								
	予算区分	款	2		項	8		目	2 大 3 中 2		
	根拠法令・個別計画										
	実施・運営方法 ※費用合計に占める 経費の内訳(割合)	直接実施・ 運営	1 %		委託	99 %		助成	0 %		
	目的 (対象をどの様な 状態にするのか)	交通空白地域をカバーし、市民の公共施設へのアクセス手段を確保する。									
	内容 (手段)	<p>交通空白地域と主要施設を結ぶバスを運行する《8コース(バス8台)》ため、利用状況や市民のニーズを把握しコース設定やダイヤ編成などを行う。 運行時間: 午前6時台～概ね午後8時台 《直近のコース・ダイヤの変更》平成22年4月 第2老人福祉センター(小針の郷)開設などに伴うコース・ダイヤを見直し。 【直接経費の内訳】 こまき巡回バス運行委託料(138,075千円) こまき巡回バス利用促進負担金(262千円)</p>									
受益者負担	料金: 大人…200円/日 小学生…100円/日 平成23年10月より 65歳以上無料										

		単位	H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	157,380	142,308	139,401	145,055	
		正職員	従事者数	人	0.35	0.35	0.35	0.35
			人件費	千円	1,861	1,861	1,861	1,861
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計		千円	159,241	144,169	141,262	146,916
	対前年比		%		90.5	97.9	104.0	
財源	一般財源	千円	132,190	119,069	122,062	133,916		
	国・県支出金	千円	3,465	1,440	0	0		
	その他財源	千円	23,586	23,660	19,200	13,000		

業	活動指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	1日あたり運行車両数 (平日)	台	目標		8	8	8
実績				8	8	8	
1日あたり運行車両数 (土日祝日)	台	目標		8	8	8	8
		実績		8	8	8	
績	成果指標名	単位		H21	H22	H23	H24
			年間利用人数	人	目標	306,000	312,000
			実績	304,251	292,217	322,379	
			目標				
			実績				

事業の自己評価	平成23年度の実施結果	事業の達成状況	小針の郷へのルート延長に伴う運行本数の減少やコース統合に伴う利用者の減少が影響し、平成22年度は年間利用者が平成21年度より減少したが、平成23年度においては、10月より実施した「65歳以上無料化」により、年間利用者数が前年度より10%増加した。
		事業実施における課題等	田県神社周辺などの味岡地区で住民から巡回バスの運行を望む声があるものの、運行台数やコースの状況により対応が出来ていない。
		事業を縮小・廃止したときの影響	巡回バスを廃止した場合、高齢者や障がい者など交通弱者の移動手段を奪うこととなり、市民の日常生活に支障をきたす恐れがある。
今後の事業の方向性	方向性の判定	現状維持	
	判定理由	採算性を理由に民間事業者が撤退した路線や地域住民が少なく民間事業者が運行し得ない路線については、行政に代わる運行主体は考えられず、今後、環境問題や高齢者の増加に伴う公共交通の必要性は高いことから、現状維持と判断した。	
	改善案等	デマンド交通等の交通システムの導入の検討と利便性の向上で充実を目指す。	

二次評価	方向性の判定	判定理由
	現状維持	一次評価のとおり。デマンド交通の導入に伴う、コースの見直しなど、常に利用者の利便性向上のための改善に努めること。